アバスチン+パクリタキセル療法						
		Day				
薬剤名	用法用量	1	8	15	22	28
アバスチン	10mg/kg _{×1}					
(BV)	点滴静注(初回90	+		•		
パクリタキセル	90mg/m³	1	Î	↓		
(PTX)	点滴静注(1時間)					

^{※1} 初回投与時間90分、2回目以降60分、それ以降は30分への短縮も可能。

【前投薬】

- ①デキサメタゾン静注9.9mg: PTX投与30分前
- ②ジフェンヒドラミン内服50mg: PTX投与30分前
- ③ラニチジン静注50mgまたはファモチジン静注20mg: PTX投与30分前

【適応】

手術不能または再発乳がん

【レジメンポイント】

- ①前投薬の確認、制吐薬、重篤な過敏症状の発現防止。
- ②喀血(2.5mL以上の潜血の喀出)の既往のある患者。
- ③脳転移のある患者は、脳出血のおそれがあるため投与に慎重な判断が必要。
- ④投与量・検査値の確

臨床試験における主な選択基準:好中球≥1,500/µL、血小板≥10万/µL、総ビリルビン≤

- 1.5mg/dL、クレアチニン≦2mg/dL、AST≦2×ULN、APTT≦1.5×ULN、INR≦1.5、PT≦
- 1.5×ULN、尿蛋白(Dipstick) ≦+trace

【主な副作用】

パクリタキセル : アルコールに関する聴取、アレルギー反応、末梢神経障害、

関節痛・筋肉痛、脱毛

アバスチン併用時:高血圧、出血、血栓・塞栓、創傷治癒遅延、消化管穿孔